

お正月を迎えて「未年」

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

今年二〇一五年の干支は、「未（ひつじ）」です。未は羊であり、十二支の中でも牛や馬などと並び人間の付き合いが長い動物です。羊はとてども馴染み深い生き物であるためか、羊に関連する事柄が多く、世界各地に羊との関連ある言い伝えやことわざなどが残っています。

紙が発明される以前は羊の皮を利用して、羊皮紙が作られたそうですよ。時に宗教とも絡み、羊はキリスト教徒を示す隠語として使われ、はぐれた羊の事を信仰心が薄い者だと言われるそうです。旧約時代の昔、羊は神に捧げる生贄として代表的なもので、今でもユダヤ教徒は過越祭に羊を食べます。

干支の由来については、未は字義が「味」（み・「あじ」）であり、草木の果実がいよいよ熟し、丁度滋養溢れた状態になることを指しており、後に羊の字が当てられました。

また、羊はめでたい善良な動物であり、同じ行動を取って大勢で暮らすから、群の漢字は羊から

発行
桐生山鳳仙寺
桐生市梅田町一丁目五八
電話〇七〇七三三一一七七
FAX〇七〇七四〇一六〇〇



作られました。未年の方の性格は、穏やかで人情家ですが、頑固ともいえる芯の強さを持ち、大人しそうです。ながらファイトがあるとされます。

群れなす羊は家族の安泰を意味しており、財テクなどの才を持つともいわれるので、財を成すこ

と同じ行動を取って大勢で暮らすから、家族の安泰を示す意味でも平和に暮らす事を意味しています。最後に、鉄腕アトムは、未年だそうです。

摩訶不思議な物語の世界

朗読会
「朗読会」が開催されました

9月13日(土)鳳仙寺・常磐殿にて、「摩訶不思議」と題した朗読会が開催されました。

約百名の方が参加し、チケツトは御陰さまで早々に完売し大盛況に終わりました。

これは、ラジオのパリソナリティやアナウンサー、司会業として普段から活躍されているメンバーが集まり、皆さんご存知の日本の名作を朗読するものです。

迫力のある声や時にはやさしく語りかける様子に、小説の世界に引き込まれて行くのを感じました。



第2回なないろの葉朗読会
摩訶不思議 夢か幻か、ふしぎな物語の世界へ...

演目・出演
「夢十夜より 第一夜」夏目漱石作 木暮昌子
「耳なし芳一の話」小泉八雲作 中里貴子
「振袖」小泉八雲作 中澤幸子
「雪女」小泉八雲作 花澤町子
「蜘蛛の糸」芥川龍之介作 蛭間まゆみ
「和解」小泉八雲作 若林美樹

第17回 写経の会

ご案内

第17回写経の会開催のご案内です。鳳仙寺では年2回行っている恒例の行事です。開催日である2月15日は、涅槃会（ねはんえ）です。

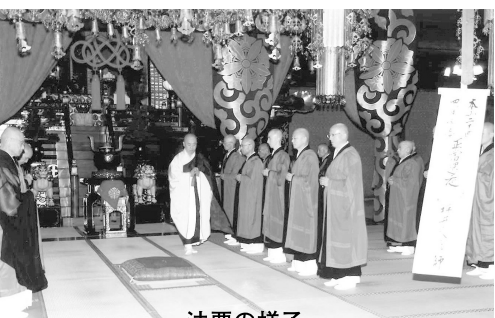
涅槃会とはお釈迦様がお亡くなりになった日です。当日は、涅槃会の法要を行った後に、写経を行う予定です。皆さまのご参加をお待ちしております。

日時・平成27年2月15日(日) 13時より
人数・30名くらい
※鳳仙寺婦人会の皆さんも一緒に参加します。
参加費・1000円
持参品 小筆(または、筆ペンでも可)・ブンチン
※写経用紙(半紙)、手本、簡易硯、墨汁は用意いたします。

■スケジュール
13時 受付
13時10分 涅槃会法要(お釈迦様の命日)
13時40分 写経
15時00分 解散
※締め切りは 2月13日(金)まで
※参加ご希望の方は、電話かFAXにてお申し込みください。
電話 0277(32)1177
FAX 0277(40)6000
◆お問い合わせはお寺まで



大本山永平寺第二十世・鳳仙寺第三世 大圓門鶴大和尚四百回忌法要



法要の様子

職として慶長3年(一五九八年)の晩秋に上山されました。

この縁で今回、大本山永平寺より鳳仙寺住職に門鶴大和尚の四百回忌法要の法要で導師を勤めるように、と焼香師の辞令が通達を頂きました。

これは百年に一度の寄



蜜湯をお供えます

平成27年度 年回表		
1 周忌	平成26年	(2014年亡)
3 回忌	平成25年	(2013年亡)
7 回忌	平成21年	(2009年亡)
13 回忌	平成15年	(2003年亡)
17 回忌	平成11年	(1999年亡)
23 回忌	平成5年	(1993年亡)
27 回忌	昭和元年	(1989年亡)
33 回忌	昭和58年	(1983年亡)
37 回忌	昭和54年	(1979年亡)
43 回忌	昭和48年	(1973年亡)
47 回忌	昭和44年	(1969年亡)
50 回忌	昭和41年	(1966年亡)
100 回忌	大正5年	(1916年亡)

平成26年9月25日福井県・大本山永平寺にて、永平寺第20世・鳳仙寺第3世住職である大圓門鶴大和尚(だいえんもんかくだいおしょう)の四百回忌法要が行われました。

大圓門鶴大和尚は、鳳仙寺の第3世であり、鳳仙寺から大本山永平寺住



200名の僧侶

寓であり、次回は百年後になる訳ですから大変な名誉なことでもあります。

当日は、70名の檀信徒の皆様と永平寺・羽仁参議老師さまをはじめ200名のご寺院様にご随喜をいただき無事お勤めを終える事が出来ましたことに、感謝をいたします。

賀正

世話人 東洋一	住職 坪井良廣
天笠勝美	副住職 坪井良樹
板井政夫	総代 石原竹雄
板倉秀夫	金子宗吉
岩崎岑生	木島幸雄
岩崎親道	小林當二
内野正章	小林満寛
梅澤誠	五味田博
大里政由	清水清
大澤淳一	清水義男
岡島栄	清水洋
田嶋愛子	吉田長生
中村盛治	
館盛治	
堤和由	
長谷川孝元	
羽田野孝崇	
廣神重子	
平方佳介	
前原美佐保	
茂木邦武	

◆お問い合わせはお寺まで

『除夜の鐘』を撞いで 今年の厄払いをしませんか!?

除夜の鐘

十二月三十一日は、毎年恒例の「除夜の鐘」を行います。撞き始めは十一時三十分頃を予定。古いお札や縁起物は、境内にてお炊き上げをいたしますのでこの機会にご持参ください。

また、本堂では甘酒や温かい珈琲の接待のほか、新春祈禱、破魔矢、お守りなど縁起物の頒布をおこなっています。

元旦0時からは本堂にて本年の厄を消除する、年始めのご祈禱であり、す「元朝大祈禱(がんちようだいきとう)」を行います。

ご家族の方、ご近所の方をお誘い合わせのうえ、ぜひともご参詣ください。寒いので、暖かい服装でお出かけ下さい。○参道は、暗いので徐行をしながらお車の運転にご協力をお願いします。

新春祈禱

元旦より五日まで毎日、新春のご祈禱を行っています。時間は、朝九時〜午後四時頃まで。20分程の間隔で随時申し込みができます。年の初めに、厄を払い素晴らしい1年

ご祈禱は、すぐにご案内できます!

平成27年度		厄年表	
前厄	本厄	後厄	
60歳 <small>昭和31年生</small>	61歳 <small>昭和30年生</small>	62歳 <small>昭和29年生</small>	
41歳 <small>昭和50年生</small>	42歳 <small>昭和49年生</small>	43歳 <small>昭和48年生</small>	
24歳 <small>平成4年</small>	25歳 <small>平成3年</small>	26歳 <small>平成2年</small>	
女			
60歳 <small>昭和31年生</small>	61歳 <small>昭和30年生</small>	62歳 <small>昭和29年生</small>	
36歳 <small>昭和55年生</small>	37歳 <small>昭和54年生</small>	38歳 <small>昭和53年生</small>	
32歳 <small>昭和59年生</small>	33歳 <small>昭和58年生</small>	34歳 <small>昭和57年生</small>	
18歳 <small>平成10年</small>	19歳 <small>平成9年</small>	20歳 <small>平成8年</small>	

尚、この表は満年齢に一歳を加えた数え年です。

除夜の鐘
開運
厄除け
祈禱

ゆつたりと落ち着いた
雰囲気です
厄除けができます

1月1日から5日まで

のスタートと成りますようご祈願をお勧めしております。

主な願目は、厄除開運、大願成就、方位消除、福徳開運、厄除開運、家門繁栄、善星皆来、悪星退散、家内安全、商売繁盛、社運隆昌、交通安全、諸病平癒、無病息災、安産祈願、合格祈願、諸願成就などです。

尚、電話やFAX、インターネットによる事前申し込みもできます。

また、期間中に来山出来ない方はお札の郵送もいたしますのでお問い合わせください。

●鳳仙寺ホームページ「桐生山」で検索

世話人さん訃報

鳳仙寺の世話人さん
を永年お勤めいただいた
菱町地区担当の金子
清さん、境野地区担当

大善寺・鳳仙寺 御詠歌交流会



大善寺さまは、樹徳高等学校、中学校、幼稚園なども営む桐生市相生町にある古刹です。御詠歌を通して、とても有意義な時間を共有することができました。

1、観世音菩薩御和讃 鳳仙寺講
2、五重和讃 大善寺講
3、無常御和讃 鳳仙寺講



4、彼岸和讃(お舞) 大善寺講
5、大聖釈迦牟尼如来御詠歌「紫雲」 鳳仙寺講
6、大善寺讚歌 大善寺講

平成27年 方位除け年回り表

尚、この表は満年齢です。

三碧木星 八方塞がり	六白金星 北東	七赤金星 南	八白土星 北	九紫火星 南西
大正 5年 100歳	大正2年 103歳	大正10年 95歳	大正 9年 96歳	明治43年 106歳
大正14年 91歳	大正11年 94歳	昭和 4年 86歳	昭和 4年 87歳	大正 8年 97歳
昭和 9年 82歳	昭和 6年 85歳	昭和13年 77歳	昭和13年 78歳	昭和 3年 88歳
昭和18年 73歳	昭和15年 76歳	昭和22年 68歳	昭和22年 69歳	昭和12年 79歳
昭和27年 64歳	昭和24年 67歳	昭和31年 59歳	昭和31年 60歳	昭和21年 70歳
昭和36年 55歳	昭和33年 58歳	昭和40年 50歳	昭和40年 51歳	昭和30年 61歳
昭和45年 46歳	昭和42年 49歳	昭和49年 41歳	昭和49年 42歳	昭和39年 52歳
昭和54年 37歳	昭和51年 40歳	昭和58年 32歳	昭和58年 33歳	昭和48年 43歳
昭和63年 28歳	昭和60年 31歳	平成 4年 23歳	平成 4年 24歳	昭和57年 34歳
平成 9年 19歳	平成 6年 22歳	平成13年 14歳	平成13年 15歳	平成 3年 25歳
平成18年 10歳	平成15年 13歳	平成22年 5歳	平成22年 6歳	平成12年 16歳
平成27年 1歳	平成24年 4歳			平成21年 7歳

明けておめでとう
おめでとうございます。

「広げよう信じよう美しい心のふれあい」をスローガンとして揚げ檀信徒の皆様と共に活動しております。会員数94名、一年間の行事を計画しながら楽しく皆様と共に益々充実した会になりました。すよう念じております。会員を募集しております。いつからでも入会できます。

27年度は4月29日総会がありますので、お出かけになりませんか?
本年もよろしく願い申し上げます。

東日本大震災募金

鳳仙寺のお賽銭箱の横に設置してあります。「東日本大震災義援金」は一万七千八百六十四円となりました。

皆様の暖かい義援金は、桐生市ボランティア協議会に寄付をさせて頂いていただきました。ご協力有り難うございました。

東日本募金17864円

- 婦人会だより**
- 会長 田島登志子
 - 副会長 坪井みはと
 - 書記 前原 洋子
 - 書記 春山 雅子
 - 中村カヅ子
 - 福澤 玲子
 - 天笠喜代子
 - 石原スミ子
 - 吉池 良江
 - 吉田シヅ子
 - 幹事 天笠あや子・赤石益江・金居延子・松尾一子・萩原光子・金丸和枝・金子美美子・長澤ゆみ子・谷二三子・斉藤セツ子・前田登美江
 - 顧問 住職 峯崎由子
 - 石原茂子
- (あいいうえお願)

感謝録

ポータブル拡声器
高橋 ユキ殿

坐禅と朝粥の会

毎月一日(正月を除く)朝七時より八時頃まで坐禅と朝粥の会を行っています。(会費無料)

華道教室

毎月第二・第四木曜日 午前10時30分〜12時まで
於 鳳仙寺書院
糸井きよ子先生